

きらり

私たちは「きらり」と輝くんや

平成21年12月 1日(火) 山根

3年生

あせらず、じっくり、確実に！

先日「進路説明会」があり、「自分の進路」は「自分で決める」ことを改めて確認しました。

「志望校」から「受験校」へと、考えを現実のものに切り替えなければならないこともわかりました。

皆さんは、入試に向けた勉強を計画的にしています。

そこで、そろそろ「実践モードの時期」に入ってきます。

今までの入試に向けた勉強の上に、「過去問」で自分の受験する高校の「傾向」をつかまねばなりません。

「過去問」とは、「実際に過去に入試に出題された問題」の略です。今まで、勉強した知識を踏まえて、実際の入試問題をやってみようではありませんか。

ところで、問題集を選ぶには、答えだけではなく、解説が多く丁寧に書かれているものが望ましいです。

また、英語や国語の古文には、全訳があるといいですね。「過去問」は傾向を掴(つか)むためにも「3年間分」は解くことが良いらしいです。

そして、「過去問」を解く際には、時間を計って実際に試験を解くように全問解いてもよいし、1問ずつ解いてもいいです。結果的に全問解くことになるといいです。

要は自分のし易いようにしましょう。自分が受験する高校の3年間分が解き終わっていればいいのです。ただし「過去問」ばかりを気にすることはありません。

今まで自分のやっている入試の勉強はきちんとしましょう(特に繰り返し学習を忘れないこと。間違っていた問題は、同じところで、結構間違えます。だから、何回も練習するのです。解説を読んで、書いて書いて理解するのです。そして次は何も参考することなく、解けるまで繰り返すのです。

その理解したことが基礎となり、発展や応用につながるのです。

また、一度うまく解けた問題は、スムーズに解けることが多いです。しかし、油断してはいけません。繰り返し学習を忘れなく！)

「あせらず、じっくり、確実に！」

「あせらず、じっくり、確実に！」

「あせらず、じっくり、確実に！」

「あせらず、じっくり、確実に！」

「あせらず、じっくり、確実に！」

「あせらず、じっくり、確実に！」



2年生

もう始めていますね、「合格へのサクセスストーリー」！

今まで、勉強してきたことを十分理解しているという人はいますか。

2年生は1年生の学習内容を覚えていますか。

また、1年生であれば、前の学期で習ったことを覚えていますか。

「はい、自信があります」という人は少ないではありませんか。

「人間は忘れる動物です」これは仕方ないことです。しかし、これを知っていても、



学校の勉強、そして、復習と、なかなかできないものです。

でも、もう「中学2年の12月」です。先輩が頑張っている状況を見ていると、自分のこととして考えてしまいます。

いつまでも反抗してられないということに気づき「入試って大変なんだ」と感じ取れると思います。

なんか他人事のようにだった高校入試も自分のことと考え、「自分もやらねば」とい

う気持ちになってきます。

そこで、入試に向けた準備を始めなければなりません。

一般的に言って、最適な時期が中学2年生の冬からです。

しかも、この時期から始めれば、入試まで1年以上あります。

今からスタートすれば(今までにエンジンをかけている人もいます)志望校に合格する可能性は十分残されていると思います。

つまり「合格へのサクセスストーリー」の始まりです。



1年生も計画的な学習をしていると思います。特に繰り返し学習をこころがけましょう。学校で、話しを聴いていると、わかったような気がしますね。そこで練習は家庭学習が基本になります。

坂中生 がんばれよ！

